

事業番号	381
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	放課後子ども教室事業					担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般	担当課	生涯学習課			
	事業期間	平成20年度		～	平成30年度以降		担当係	青少年育成係			
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		17 生涯学習		3 健全な青少年を地域で育てる				
		副目的	12-5								
	予算区分	款	10	項	5	目	4	大	4	中	2
	根拠法令・個別計画	生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画									
	実施・運営方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営			<input type="radio"/> 地域住民組織			一部又は全部委託			
		指定管理・外郭団体			名称:						
		NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどのような状態にするのか)	地域住民の協力を得て、小学校施設を活用し、放課後の子どもたちに学ぶ・体験する・交流活動を行ってもらう。										
内容 (手段)	<p>各小学校に地域コーディネーター・安全管理指導員を配置し、学校・地域との連携をとりながら放課後の事業を実施する。 (H20年度から始まった事業:国・県各1/3の補助事業) 地域コーディネーター 869回、2,607千円(16校のコーディネーターの活動に伴う謝礼 1回3,000円) 安全管理指導員謝礼5,100千円(16校の安全管理指導員の活動に伴う謝礼 1時間1,000円)</p> <p>職員は下記の事務を行う。 ・教室毎に参加者保護者説明会を開催し、市の職員事業の概要や注意事項等の説明を行った。 ・各教室の情報交換と指導員の研修を2回開催した。 ・各教室を年2回程度巡回し、教室の運営方法の把握や指導員からの情報収集を行った。 ・全体として円滑に運営できるよう推進会議を2回開催した。</p>										
受益者負担	有	内容	参加者保険料								

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費	千円	9,222	8,718	16,118	
	正職員	従事者数	人	0.45	0.50	0.50
		人件費	千円	2,414	2,682	2,682
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計	千円	11,636	11,400	18,800	
	対前年比	%			97.9	
財源	一般財源	千円	5,890	6,348	13,462	
	国・県支出金	千円	5,425	4,715	4,666	
	その他財源	千円	321	337	672	

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23	
		学校地域コーディネーター	校	目標	16	16	16	
				実績	23	25		
		安全管理指導員数	人	目標	64	64	64	
				実績	120	125		
				目標				
	実績							
	績	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
			実施小学校数	校	目標	16	16	16
					実績	16	16	
放課後子ども教室参加児童数			人	目標	576	576	576	
				実績	589	581		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	安全管理指導員として登録される市民が毎年増えており、地域の方の協力により、地域の子どもを地域で育てるという「地域力」の向上につながっている。また、放課後子ども教室の参加者もリピーターが多く、参加するのに定員を超えてしまうため、抽選をおこなっている教室も多い。		
	事業を廃止・休止したときの影響	平成20年度から始まった国に事業であり事業を廃止すれば、児童クラブに参加できない児童の安全で、安心な放課後の居場所がなくなるとともに、子どもの体験活動や地域社会との関わりによる交流の機会が失われる。		
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	市内の小学校に通う児童を対象とした、放課後の居場所づくりとしても効果的な事業であり、地域の方の参画により、特に大きな問題点もなく実施されている。また、参加者にも好評であるため、現状維持と判定した。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	放課後子ども教室の課題等を、放課後子ども教室推進協議会で検討したり、各教室の安全管理指導員との情報交換などをしたりして、問題を解決し円滑な運営ができるよう支援していく。		

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)	
	判定理由	一次評価のとおり		